

**TH0200**

東邦TF36F1C3S型  
セミトレーラ外観四面図

M713-86F

東邦車輛株式会社 殿

概要等説明書(試作車・組立車等審査結果通知書)

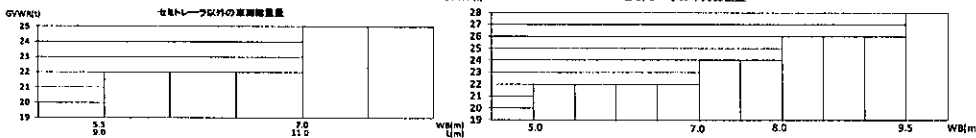
[指示事項]

主要諸元比較表

(試作車)組立車、試作車・組立車改造

項目	標準車	試作車・組立車	基準・限度	項目	標準車	試作車・組立車	基準・限度	
車名		東邦		乗車定員人		-		
型式		TF36F1C3S		最大積載量 kg		30000		
自動車の種別		普通		車両重量 kg	前前軸重	10905	( - kg)	
用途		貨物			後前軸重	8365	≤10t ( - kg)	
車体の形状		セミトレー			後中軸重	8360	≤10t ( - kg)	
燃料の種類		-			後後軸重	8360	≤10t ( - kg)	
原動機型式		-			計	35990	≤36t ( - kg)	
総排気量(L)又は定格出力(kW)		-		最大安定傾斜角度°	左 ※51	一般 ≥35°	右 ※61	その他 ≥30°
長さ m		9.140 (8.600)	≤13m	タイヤサイズ	前前軸	-		
幅 m		2.490	≤2.5m		後前軸	11R22.5 -14PR	( 10000 kg)	
高さ m		2.290	≤3.8m		後中軸	11R22.5 -14PR	( 10000 kg)	
軸距 m	前前軸	4.800+1.300			後後軸	11R22.5 -14PR	( 10000 kg)	
	後中軸	+1.300			前輪荷重	空車	-	≥18, 20%
輪距 m	前前輪	-		積載車	-	≥1/2 ( 3.700 m)		
	後前輪	1.850		リヤ・オーバーハングm	1.200	≤1/2 ( 3.700 m)		
	後中輪	1.850		荷台オフセット m	2.000			
	後後輪	1.850		最小回転半径 m	※ 8.1	≤12m		
室内又は荷台の内側の寸法	長さm	9.000						
	幅 m	2.460						
	高さm	-						
	前前軸重	1070						
車両重量 kg	後前軸重	1640						
	後中軸重	1640						
	後後軸重	1640						
	計	5990						

車両総重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	kg ≤ 18 t	kg ≤ 20 t	16725kg ≤ 19 t

能力強度等検討

制動能力	踏力 -N 60km/h	4.90 m/s <sup>2</sup>	車軸強度	×
	空気圧 650kPa		換装装置強度	×
推進軸回転数	強度	-	緩衝装置強度	×
	強度	-	制動装置強度	×
車軸強度	$\sigma_b / \sigma = 490 / 68.731 \times 2.5 = 2.85 \geq 1.6$		連結装置強度	×
	$\sigma_y / \sigma = 325 / 68.731 \times 2.5 = 1.89 \geq 1.3$			

注1: (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
 注2: 能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。  
 注3: 能力強度等検討欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。  
 注4: ※印は、日野 BDG-SH1EDX型トラックと連結時の計算値を示す。  
 注5: 長さ欄の( )内の数値は、連結装置の中心(キングピン位置)から車両後端までの長さを示す。

R025192

M913-864

装置の概要

目的	当該車両は、貨物の安全輸送をはかる為、平床式セミトレーラとして新たに製作されるものである。(脱着スタンション型)
車枠及び車体	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部下面にキングピンを、後部に車軸装置を取付けている。突入防止装置は「協定規則第58号第3改訂版7.の技術的要件」を満たすものを取り付ける。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	東邦 TF36H2C3型セミトレー(5国自審第2758号71258類別2552)と同一。車軸は高張力鋼で、中空角型断面チューブの両端にスピンドルを溶接した構造を有する。
操縦装置	
制動装置	東邦 TF36H2C3型セミトレー(5国自審第2758号71258類別2552)と同一。(主ブレーキ) 空気圧内部拡張式 (駐車ブレーキ) スプリング式 ABS装置一式(WABCO製)
緩衝装置	東邦 TF36H2C3型セミトレー(5国自審第2758号71258類別2552)と同一。イコライザー付きトリプルスプリングサスペンションの半だ円板ばね型である。
連結装置	東邦 TF36H2C3型セミトレー(5国自審第2758号71258類別2552)と同一。第5輪方式 J I S D 6602に準じて製作してある。
燃料装置	
電気装置	

注1 該当する事項がない場合については、斜線を記入すること。  
 注2 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する義務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)

TH0200

関自技第958号  
令和5年10月4日

東邦車輛株式会社 殿

関東運輸局  
自動車技術安全部長  
[印]

概要等説明書 (試作車・組立車審査結果通知書)

【指示事項】本試作車は製造番号 (TF36FIC3S-G52B) の1台限りとする。

けん引車は日野 BDG-SH1EDXG (第5輪11.5t) で検討した。

車台番号は職権打刻を受けること。

主要諸元比較表 (試作車 組立車)

Table with 6 columns: Item, Standard Vehicle, Trial Vehicle/Assembly Vehicle, Standard Limit, Item, Standard Vehicle, Trial Vehicle/Assembly Vehicle, Standard Limit. Rows include vehicle name, model, type, axle type, body shape, fuel type, engine type, length, width, height, wheelbase, wheel offset, wheel diameter, tire size, weight, and axle load.

中間軸車間・軸重等の基準 セミトレーラの車間軸重 (保安基準第2条及び第4条の告示で定めるものに適合したものを除く)

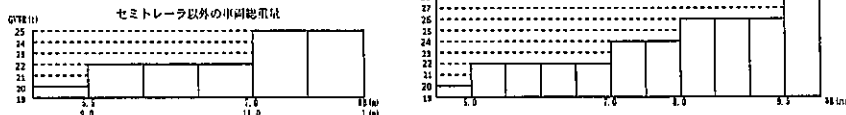


Table with 2 columns: Item (隣接軸重, 隣接軸重), Value (1.3a以上1.8a未満 (1)の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合, 16.725 kg ≤ 19t)

能力強度等検討書

Table with 4 columns: Item (制動能力, 車軸強度, 制動装置強度, 連結装置強度), Value (e.g., 踏力 60 km/h 4.86 m/s², 空気圧 490 / (68.731 × 2.5) = 2.85 ≥ 1.6)

注1: (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
注2: 能力強度検討書は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。  
注3: 能力強度検討書は、必要に応じて項目を追加、削除することができる。  
注4: ※印は、日野 BDG-SH1EDXG 型トラクタと連結時の計算値を示す。  
注5: 標準車長さ欄 ( ) 内の数値は連結装置の中心 (キングピン位置) から車両後端までの水平距離を示す。

改造等の概要

Table with 2 columns: Item (目的, 車枠及び車体, 原動機, 動力伝達装置, 走行装置, 操縦装置, 制動装置, 緩衝装置, 連結装置, 懸架装置, 燈光装置), Description (e.g., 貨物の安全輸送を図るため、保安基準第2条及び第4条の告示で定めるものに適合した平床式セミトレーラ (脱着スタンション型) として新たに製作されるものである。)

注1: 変更のない事項については、斜線を記入又は網掛けを施すこと。  
注2: 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する義務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法 (昭和26年6月1日法律第185号) に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)

TH0200